

まちづくり懇談会内容

日 時： 令和 6 年 12 月 17 日(火)10:00～11:20

場 所： 日出生活館

出席者： 7 人

1. 開 会

2. 町長挨拶

3. 懇 談

(1) 主要施策の取組状況について 資料①参照

(2) 自由懇談

4. その他

- ・資料②参照 ネイチャーポジティブの実現に向けて
- ・資料③参照 紙の保険証の発行について
- ・資料④参照 緊急告知 FM ラジオについて

5. 閉 会

【自由懇談・そのほかの質疑など】

■日出生活館の建て替えについて

町 民 去年のまちづくり懇談会で、日出生活館の建て替え計画案についての話があって、今年度に計画して来年度着工とのことだったが進捗はどのようになっているのか。

町 長 日出生活館については、町が目安として計画を立てていて、今年度に設計、来年度に建て替え工事を進めるという計画であった。しかし、その後、町の担当と地域で協議を進めていくうえで場所の問題を含めて詰めなければならない内容があり今も協議が進められている。計画通りにはなかなかいかないとは思っているが、地域の皆さんとしっかりと協議して場所を決めて、そのうえで進めていくことになる。建て替えに向けた協議をさせてもらいたいと考えている。

■継立小学校の統廃合について

町 民 継立小学校の児童数が減少して継立小学校が統廃合されると聞いたがどのようなスケジュールなのか。

教 育 長 地域での説明会を経て、PTA、児童生徒の意見集約を行い、有識者を交えて適正配置検討委員会というものを、公平性を保つために行ってきた。適正配置検討委員会でまとめた内容を答申として私が預かった。私がその会議に入らなかったのは、私自身お考えで左右されることがあってはいけないという考え。大学の先生を入れて公平にやっていき、委員の皆さんの意見で答申が作られた。方向としては、3校を1校にすることが望ましいだろうという答申で、町の総合教育会議にかけている。親御さんから早急に統廃合をしてほしいと言われているが、令和9年が一つのキーワードになると考えている。学校を建てる、建てないという話ではなくて、子どもたちが集団として機能するかということに集中している。そういったことを議

会一般会議にも説明させてもらった。一緒になる学校は栗山小学校になるが、この後 10 年、20 年もつわけではないので、早い段階で検討しながら町民の皆さんと話をしていかなければならないし、統廃合する時点では、子どもたちとの地域のつながりがあるので、どういう風に生かしていくのかといったことも話し合っていかなければならない。方向性が決まったので、来月の中旬過ぎに懇談会を開いて地域に説明したのちに、議会と話を進めていく。はっきりした話ではないが、統廃合には最低 2 年かかる。皆さんにお伝えしなければならない内容は、その都度包み隠せず、町のホームページに公開している。

■継立小学校跡地の活用について

- 町 民 継立小学校が統廃合された場合に跡地を利用するプランはあるのか。
- 町 長 継立小学校の跡地活用は、新しい小学校を建てる議論もこれからの話だが、それとあわせて小学校の跡地の議論もしていく。

■介護福祉学校の現状について

- 町 民 介護福祉学校の現状を教えてください。
- 教 育 長 依然として厳しい状況は変わらない。道内でも函館の専門学校が廃止、さらには札幌市の介護系が来年度に向けて再編されるなど、全道的にも入学者が厳しい状況。他の専門学校は外国人を入れている。それでも、40%、50%程度。介護福祉学校は、40 名定員のところからうじて 50%程度。一つの要因が包括連携協定。年度内に 20 自治体になる。管内では砂川市、奈井江町。少しずつ広がってきている。ただし、40 人入ることは難しい。小・中・高とそれぞれの発達段階に応じた文部科学省にも認可を受けたカリキュラムを作り上げている。
- 町 長 なかなか介護学校入学者が定員に満たなく、毎年 8 千万円から 9 千万円の赤字を町が補填し運営しており、学校経営を立て直しや、学生増やしていく努力をしている。すでに介護人材は不足しているが、団塊の世代が後期高齢者になる 2025 年には、国内で 22 万人、北海道では 2 万人以上が不足すると言われている。今も介護事業所では人で不足になっており、有効求人倍率は 4 倍を超えている。介護福祉士養成校が十数年前全国で 440 校あったが、今は 314 校。そのうち 9 校が公立。北海道の計画では年間 2800 人の人材を増やしていく計画だが、道内 14 校の定員をみても 300 人。今後、人手が足りなくて施設に入りたくても入れなくなるような事態も想定される。

■町営バスの予約の仕方について

- 町 民 ついこないだも行き違いがあった。どうしたらよいのかわからない。前に聞いたときは、行きも帰りもバスに乗ったときに言ってもらっても構わないという話だった。でも、基本的には最低 1 時間前に予約してくださいということだったので、そっちがメインだと思っていた。先日、栗山に向けていくバスを予約する際、帰りのバスも何時にどこで乗ると伝えたが、帰りのバスに乗った際には運転手に伝わっていなかった。バス会社と町との契約は、日出まで行く時間とお金をいただいていると言っていた。市街地からバスに乗った段階で、運転手に日出までと伝えなくても日出まで行ってくれるならそうして欲しい。薬局の待ち時間が予定より早く終わって、1 本前の時間に乘って帰れることがあるが、予約の問題があって乗ることができない。予約しなくても、どこで乗っても日出までと言えば帰ってこられるようにしてもらいたい。
- 町 長 担当と話をさせてもらう。基本は日出から継立経由で栗山に行って戻ってきての区間はデマンド。過去に停留所で時間が決められて走っていたバスを、バス停が決められているよりは、なるべく乗るところが近いほうが乗りやすいという要望があって、デマンド運航に切り替えた。担当から連絡させて、対処方法を考えたい。

■町営バスの予約の仕方について

- 町 民 日出線がデマンド運行だという認識していなかった。事実なら、沿線であれば、バス停にも左右されず、自宅の前であっても乗っていけるし、自宅前で降ろしてもらうこともできる。それを認識していなかった。ただ、バス会社も、バスの待機場所を消防前にする人もいれば、2キロ先まで行って待機する人もいる。町とバス会社の契約の内容がはっきりしていないのかもしれない。今日来ている男性は運転できるが、女性は運転できない。歩道も除雪が悪くて歩くことが難しいためこの沿線で乗れるのであれば最善の策だと思う。
- 町 長 確認して対応したいと思う。

■マイナンバーカードの期限について

- 町 民 マイナンバーの期限が切れる際にはどのような手続きが必要になるのか。
- 住民保健課長 マイナンバーカードの期限は10年間、中に登録されているマイナ保険証などの電子証明は5年となる。有効期限が切れる前には役場から手続きの流れや必要なものなどをお知らせさせていただく。

■マイナ保険証の資格確認書について

- 町 民 マイナ保険証を使って病院にかかっているが、資格確認書はいるのか。
- 住民保健課長 マイナ保険証を登録しているのであれば、資格情報のお知らせが届くことになり、資格確認書はマイナ保険証を登録していない人に届くもの。もし、マイナ保険証で病院にかかるときに機械がエラーを起こした際、資格情報のおしらせがあると受診することができる。

■日出生活館の建て替えについて

- 町 民 日出生活館が地域に無くなってしまっては困る。新しい会館はいつできるのか。
- 町 長 これから地域の方と協議をして建て替えを決めていきたい。